

Ⅷ. し尿処理施設

1. 処理場の経過

昭和38年2月地方自治法第284条に基づき一部事務組合（泉大津市和泉市清掃組合）を発足し、両市のごみ及びし尿の共同処理を行ってきましたが、昭和41年5月に隣接する高石市の加入に伴い、構成三市の広域的下水道事業を含めた一部事務組合「泉北環境整備施設組合」と改称しました。

平成26年4月から下水道事業を組合市に移管し、また、平成28年6月からは同法第252条の14に基づく事務委託により、忠岡町のし尿及び浄化槽汚泥の受入を開始しました。

現在は、構成三市と忠岡町のし尿処理を行っています。

2. 構成三市のし尿処理人口（令和2年3月31日現在）

市名	人口	し尿 処理人口	処理人口内訳	
			生し尿	浄化槽
泉大津市	74,421人	9,806人	1,086人	8,720人
和泉市	185,790人	37,605人	9,108人	28,497人
高石市	57,617人	8,059人	790人	7,269人
合計	317,828人	55,470人	10,984人	44,486人

3. 泉北環境整備施設組合の施設名、住所及び連絡先

〒595-0054
第1事業所：泉大津市汐見町98番地 TEL 0725-32-5491
FAX 0725-32-4460

〒592-0013
事務局：高石市取石6丁目9番40号 TEL 0725-46-0150
FAX 0725-46-0800

4. 処理施設の概要

区分	施設名	し尿処理施設第1事業所
		し尿処理施設
所在地		泉大津市汐見町98番地
着工		昭和59年6月21日
竣工		昭和62年1月31日
敷地面積		8,642.22 m ²
建物面積		2,998.62 m ²
建物構造		鉄筋コンクリート造2階建
処理方式		低希釈高負荷酸化処理方式
処理能力		200kl/日
施工		荏原インフィルコ(株)
建設費	本体工事費	1,119,421 千円
	その他	60,579 千円
	合計	1,180,000 千円
備考		<p>基幹的施設更新 二次スクリーン及び冷凍機取替（平成9年） 99,540 千円 施工：荏原インフィルコ(株)</p> <p>※生し尿と浄化槽汚泥を混合処理化のため処理フローの改造 処理能力：200kl/日（生し尿：125kl/日、浄化槽：75kl/日）</p> <p>ロンドン条約締結に伴い、浄化槽脱水汚泥の海洋投棄が禁止されることから、前処理後の浄化槽汚泥をし尿汚泥処理系へ投入処理することで処理フローを単一化し、浄化槽汚泥の脱水設備を撤去するなど、効率の良い処理フローとするための改造を行った。（平成18年3月）</p>